

滋賀県立虎姫高等学校訪問

令和7年9月11日(木)



県立学校でIB（国際バカロレア）を導入している滋賀県立虎姫高等学校に学校視察に行ってきました。参加したのは、本校で今年度からIBを担当している先生たちです。

今回の訪問目的の一つは、今年度からIBのコア科目を担当してもらう先生に直接IB校を見てもらうことで、今後の授業の準備に対してのイメージを持ってもらうことができました。実際の授業の様子を見学したり、担当し

ている先生の話を聞いたり、図書館、化学室を見学させてもらったりすることができました。どの時間も有意義で学ぶことが多い視察でしたが、特に図書館の蔵書の多さや、展示方法などとても参考になりました。個人的には数学の教科書、TOKの参考書などに興味を惹かれました。



午後からは、虎姫高校のDP（ディプロマプログラム）コーディネーターの富岡先生にIBを導入していくにあたり準備段階で必要な事や実際の運用状況、さらには苦労した事などを中心に本校の教員から虎姫高校についての質問をさせていただき、多くの情報交換ができました。今回、ご多忙中にもかかわらず時間を大幅に超えて対応していただいた虎姫高等学校の校長先生はじめコーディネーターの先生たちには感謝しています。

令和10年度入学生からDPを導入するにあたり、まだまだ準備ができていない部分や学ばなければいけないことなど多くの課題を見つけることができた視察でした。

教頭 川村一仁